

# いつでも、どこでも、 サイトロン。



一年生広葉雑草、クローバー、  
チドメグサなどの多年生広葉雑草に  
低薬量で、確実な効果。

0.2~0.3ml/m<sup>2</sup>  
低薬量散布実現!

1997年12月5日  
登録適用拡大認可

(登録適用薬量は、0.2~0.6ml/m<sup>2</sup>となります)

# サイトロン\*

アミン液剤

サイトロン協議会  
(事務局)

ダウ・ケミカル日本株式会社  
ダウ・アグロサイエンス事業部門

\*ダウ・アグロサイエンス商標

## ■ 使用方法

作物名・適用場所	適用雑草木名	使用時期	10アール当り 使用量	10アール当り 散布液量	本剤及びトリクロピルを含む農薬の総使用回数	使用方法
日本芝	1年生広葉雑草 及びクローバー、 チドメグサ等の 多年生広葉雑草	雑草 生育期	200~600mL	150~200L	3回以内	雜草 茎葉 散布

### △ 使用上の注意事項

- 1 使用の際は展着剤を加用して下さい。
- 2 イネ科雑草には効果がないので、イネ科雑草の多い所では使用しないで下さい。
- 3 広葉雑草の中、オオバコ、スイバなどには効果が劣るので、それらの優占する所での使用は避けて下さい。また、カタバミにも効果が不十分な場合があるので、カタバミの多い所では所定の範囲の多めの薬量で使用して下さい。
- 4 草花、植木等周辺の植物には葉害を生ずる恐れがあるので、からないように注意して散布して下さい。
- 5 敷布後の降雨は効果を減ずるので、天候を見定めてから散布して下さい。また、降雨後に散布する場合は雑草が乾いてから散布して下さい。
- 6 日本芝に使用する場合は、次のことに注意して下さい。
  - 1) ターフを形成した日本芝に使用し、西洋芝には葉害を生ずるので使用しないで下さい。
  - 2) 雜草発生前～発生初期の処理では効果が劣るので雑草が生え揃った後の雑草生育期に散布して下さい。
  - 3) 本剤の処理により、黄変等の葉害を生ずることがあります。やがて回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。  
但し、夏期高温時や芝の生育が劣っている場合には黄変の程度が大きくなるので十分注意して下さい。（所定薬量の少なめの量で使用して下さい。）
- 7 金属腐蝕性があるので、散布器具や薬液の調製に使用した容器等は、使用後直ちに水で十分洗って下さい。
- 8 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けて下さい。
- 9 敷布器具、容器の洗浄水、及び残りの薬液は河川等に流さず、容器、空瓶等は環境に影響を与えないよう適切に処理して下さい。

- ・ 使用前にはラベルをよく読んで下さい。
- ・ ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- ・ 本剤は小児の手の届くところには置かないで下さい。
- ・ 空ボトル等は圃場などに放置せず、適切に処理して下さい。

### ⚠ 取り扱い上の注意事項

- 1 誤飲などのないよう注意して下さい。
- 2 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意して下さい。  
眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。
- 3 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意して下さい。  
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落として下さい。
- 4 敷布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼して下さい。
- 5 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管して下さい。

### <ザイトロンアミン液剤の効果が高い雑草>



ヤハズソウ



チドメグサ

\* ダウ・アグロサイエンス商標

**ザイトロン協議会**  
事務局 東京都品川区東品川12-2-24 天王洲セントラルタワー  
ダウ・ケミカル日本株式会社  
ダウ・アグロサイエンス事業部門